



社会福祉法人
新潟みずほ福祉会

第35号



新潟みずほ園一部改築工事 7月1日 新「和楽荘」完成

新潟みずほ福祉会 基本理念

- ・利用者一人ひとりの尊厳を守り、人権の保障に努めます。
- ・利用者の視点に立ち、安心して利用できる、質の高い福祉サービスの提供に努めます。
- ・地域に親しまれる、安定した福祉の拠点作りと、豊かな社会福祉の実現に努めます。

発行日：平成25年7月15日 発行者：新潟みずほ福祉会・三園家族会

本部住所：〒950-2137 新潟市西区小見郷屋107番地2

電話：025-262-0155 FAX：025-261-5757

H P：<http://www.nmf.sakura.ne.jp/fukusikai/>

E-mail：mizuhofukusikai@nmf.sakura.ne.jp

リレーエッセイ(12)

リレーエッセイ(12)

みんなありがとう

僕は二十六年間家について学校に行かなかつたから、文章を書く事なんか全く知らなかつた。言葉も全然わからなかつた。そんな僕が詩を作れるようになるなんて思つてもいなかつた。

僕が園に入つたばかりの頃は、何でもかんでもわからない事ばつかりだった。しかも僕のことばをわかつてくれる人は渡辺さんと大島さんだけだった。僕が何も言わなくとも僕の気持ちを代わりに言ってくれて本当に嬉しかった。二人とも風邪をひいて難儀かつたときも僕の通訳をしてくれたし、また「ああだこうだ」といっぱい教えてくれた。僕の言葉は職員になかなかわかつてもらえないから本当にありがたかった。今思うとあの時二人に会えた事は涙が出るくらいありがたい事であった。

それで渡辺さんや仲間が一つずつ詩の作り方を教えてくれた。だから少しづつ書けるようになつた。「コスモスの詩コンサート」

で僕の詩が読まれた時はとても嬉しかった。あの時の嬉しさは一生忘れない。渡辺さんと仲間と職員には教えてもらつたり書いてもらつたり「ありがとう」の気持ちでいっぱいだ。その後、渡辺さんが隣に移つたり文芸部がつぶれてしまつたりして、僕も詩を書かなくなりってしまった。でも富永園長が詩集『コスモス』を見て「一冊にまとめれば」と勧めてくれて詩集を作る事も出来た。

僕の詩を、今まで支えてくれた親、兄弟、園で出会つた職員や仲間たちに読んでもらいたい。家族や友達や職員に「本当にありがとう」と言いたい。特に親は病気になつても六十二年間僕のことで心配や苦労をかけた。今思うと涙が出る、忘れない。いつも見守つてくれた母ちゃんに本当は一番に読んでもらいたかった。

僕の詩を、今まで支えてくれた親、兄弟、園で出会つた職員や仲間たちに読んでもらいたい。家族や友達や職員に「本当にありがとう」と言いたい。特に親は病気になつても六十二年間僕のことで心配や苦労をかけた。今思うと涙が出る、忘れない。いつも見守つてくれた母ちゃんに本当は一番に読んでもらいたかった。

六月五日、みずほ園前庭にて屋外昼食会が行われました。天気にも恵まれ、青空の下で行うことができました。

利用者の皆さんだけでなく、職員一同も美味しい



屋外晝食会

六月五日、みずほ園前庭にて屋外昼食会が行われました。天気にも恵まれ、青空の下で行うことができました。

利用者の皆さんだけでなく、員一同も美味しいお弁当をお楽しみください。時間は過ぎ

ごすことができた。 昼食会となりました。

オムツ研修

五月、大王製紙株式会社の新井ゆかり様を講師に招いてオムツ研修を実施して頂きました。

五月、大王製紙株式会社の新社長
ゆかり様を講師に招いてオムツ研
修を実施して頂きました。

新潟みずほ園では、新潟市より社会福祉施設等施設整備補助金の補助を受け、和楽荘の改築を行ない、この度完成の運びとなりました。

障がい者の地域生活が推奨される中、日中の居場所、とりわけ入浴のニーズにどう応えるかが生活介護受け入れの喫緊課題でした。昭和五十一年から多目的に活躍してきた和楽荘ですが、中間浴槽、家庭浴槽、障がい者対応のキッチン、和・洋の休養室等、豊富な選択肢を備えたスペースに生まれ変わりました。これからも和楽荘の名に恥じない「和やか」で「楽しい」地域福祉の拠点作りに励んでいく所存です。

中間浴槽

みずほのあしあと



散歩&余暇活動

いっ、
にー、
さん、
しっ♪



ふむふむ
読み聞かせ慰問



村上観光餅つき慰問



よいしょー！！



バイキング昼食♪



どれにしようかな～。

新潟みずほ園

〒 950 - 2137

新潟市西区小見郷屋 107 番地 2

T E L : 025 - 262 - 0044

F A X : 025 - 261 - 5483

E-mail : mizuhoen@nmf.sakura.ne.jp

【おくやみ】
嘉藤一子さん（四月二日）にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

いただきます。



屋外昼食会

新年度を迎えて



あゆみ棟での調理実習

平成二十五年度、みのり園は、利用者さんの生活を改善すべく、三つの大きな変更を行いました。

一つ目は、男性支援員を増員し、六月一日より男性夜勤を複数化、全体で三人の夜勤体制を開始した事です。二つ目は、これに合わせ遅勤も増やす事で、男性利用者さんの夜間入浴も始める事が出来ました。三つ目は、パートの看護師さんをもう一人増やし、医療・看護体制を充実させたことです。

一方で、みのり園開設以来勤めて戴いた渡辺晴美課長補佐がケアホーム壱番館に異動、長年勤めて頂いた居橋支援員が年度末に退職、滝澤支援員が新潟みずほ園に異動となりました。

利用者さんの生活を改善すべく、三つの大きな変更を行いました。

さらに、六月末には阿部支援員がめでたく堀支援員と名前を変え、て第2みずほ園に異動します。ベラン職員が四名も居なくなることは山積。弱音を吐いている暇はありません。

本年度の最大の目標は、日中活動内容・環境の抜本的な改善、そして、地域移行の継続です。昨年度秋に地域へ巣立った二名の利用者さんに続き、あゆみ棟を使い四名の女性利用者さんが地域移行すべく頑張っています。応援、よろしくお願いします。



長い間ありがとうございました。
またいつでも遊びに来てくださいね。
(自治会長より)



「みずき野壱番」と「らん」の皆さん
(みずき野中央公園にて)

ケアホームみずき野壱番館が四月一日より開所になり、早三ヶ月が経ちました。六名の利用者の皆さんは新しい生活にも慣れて、それぞれの暮らしを満喫されています。毎日「行つてきまーす！」と元気に出掛け、夕方「ただいまー！」と帰ってきます。このあたりまえの日常生活がなんともいえず微笑ましいです。壱番館の近くには「らん」の住まいもあり、交流も盛んで一緒に散歩したり、ご飯を食べたりと楽しんでいます。休日には地域の方や、新潟みずほ園、第2みずほ園の利用者の方も遊びに来られ、交流を深めています。

これから暑い日がつづきますがみなさんお体を大事に、いつでも壱番館へお立ち寄りください。

昨年十二月に真柄財團様より電化製品を頂きました。ありがとうございます。

四月十七日、第四銀行様より

桜の木から

お花見ドライブ

四月十七日、お花見スポットをバスで巡るお花見ドライブを行いました。



バスの車窓から眺める桜もいいんですね！



可愛らしいチューリップで春を感じられる玄関になりました！

チューリップを寄贈して頂きました。ありがとうございました。

景色を楽しみながら
ゆったりとした
一時を過ごします



ふるさと村で集合写真！
また思い出が増えました

五月二十三日、六月六日、七月十一日の三日に渡つて今年のお楽しみバスハイクが行われました。今年は朱鷺メッセから信濃川ウォーターシャトルに乗り、新潟ふるさと村まで行くというコースで実施されました。朱鷺メッセ展望室からの眺めを楽しんだり、ウォーターシャトルで初夏の爽やかな空気を感じたりと皆さんとても楽しんでいた様子のバスハイクでした。



みのりリアルバム

5月22日みずほ保育園さつまいも苗植え交流



元気に育ちますよーに！

5月26日三園合同避難訓練・放水訓練



万が一に備えて三園合同で訓練を行いました。

6月15日味な西の祭り(黒崎市民会館)



笑顔で販売頑張りました！

阿堀
陽介

田代 剛志 生活支援員が
五月二十八日に結婚されました

阿部 千明 生活支援員と
六月六日に結婚されました

末永くお幸せに

～アンサンブルQ様～
大正琴演奏会
ボランティア



～明和会～
草取り
ボランティア

ボランティアありがとうございました！

みのり園ではボランティアを募集しています。歌を唄つたり楽器を演奏したりすることが好きな方や得意な方へ是非みのり園の利用者さんの前で披露して見ませんか？皆さん音楽が大好きなのでしどし、ボランティアお待ちしております！もちろん音楽に限らず様々なボランティアも大歓迎です！（主に活動の補助になります）

ボランティア募集

みのり園

〒950-2138

新潟市西区藤野木51番地

TEL: 025-262-0075

FAX: 025-262-1439

E-mail: minorien@nmf.sakura.ne.jp

～みのりのあしあと～

《行事》

- ・ひなまつり行事 (3/1)
- ・待機訓練 (3/24)
- ・居橋支援員、滝澤支援員お別れ会 (3/27)
- ・家族会総会・説明会 (4/14)
- ・地震訓練 (4/15)
- ・お花見ドライブ、観桜昼食会 (4/17, 4/23)
- ・渡辺補佐壮行会 (4/25)
- ・みずほ保育園さつまいも苗植え交流 (5/25)
- ・お楽しみバスハイク (5/23, 6/6, 7/11)
- ・三園合同避難訓練、放水訓練 (5/26)

《環境整備》

- ・マイクロバス納車 (5/10)

《医務》

- ・内科検診 (3/14)



▲きれいな花を贈呈していただきました。

小瀬小学校 プランター贈呈（六／二十一）



イオンリテール株式会社様のイオン社会福祉基金により、新潟市を通じて日産のキャラバンを寄贈していただきました。利用者の皆さんとの通院や生活介護、短期入所の利用者の皆さんの送迎などで活躍しています。新しい車で乗り心地もバツグン。利用者の皆さんも喜んでいます。ありがとうございました。

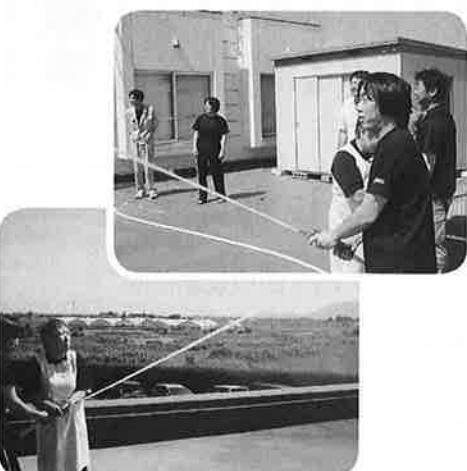
イオンリテール 福祉車両寄贈式（四／十八）



天理教ボランティア（六／二十一） 新潟医療福祉力レッジ （六／二十一）

総勢四十五名で、施設敷地内の清掃をしていただきました。
ありがとうございました！

ボランティア・交流



▲定期的に消火栓の訓練を実施しています。

消火栓訓練（六／五）



▲作業療法士による身体の仕組みについて、勉強会を開催しました。

内部研修（六／二十二）

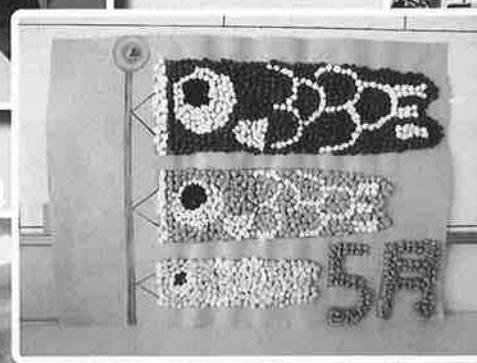
グループワーク2013



母の日に感謝(^^)!
お母さん、ありがとう。
カーネーション作りに挑戦中!



DVD鑑賞!!
ハラハラ、ワクワクの
アクションムービーに釘付け。



グループワークの
5月の作品!!



散歩♪
暖かい季節が到来。近くの神社を目指して散歩です。



Let's塗り絵☆
名画伯が大集合しました。

平成25年度の主な行事予定

- ・7月19日 下越地区オセロ交流会（県身協）
- ・7月27日 納涼会
- ・9月（予定）下越地区スポーツ交流会（県身協）
- ・9月29日 みずほ福祉会まつり
- ・10月（予定）親子3代ふれあい会
- ・12月25日 利用者忘年会
- ・1月29日 利用者新年会

第2みずほ園職員ブログ、 絶賛更新中

URL: <http://dai2.sblo.jp/>

○新しい企画を考えています。
ぜひ一度ご覧になって下さい!!

第2みずほ園

〒950-2137

新潟市西区小見郷屋58番地4

T E L : 025-261-2211

F A X : 025-261-5502

【E-mailアドレス】

dai2mizuhuen@nmf.sakura.ne.jp

第2みずほ園職員ブログ URL

<http://dai2.sblo.jp>

渡辺 恵美子さん
【おくやみ】
謹んでご冥福をお祈り致します。

江口 和代さん
【おぐわ】
相場 俊男さん
早見 矢部
古俣 千枝子さん
朝妻 稔さん
【こじま】
（三月二十四日）
（三月二十八日）
（三月三十一日）
（四月一日）
（四月三日）

【生活介護 新規利用者】
高橋 里美さん
長谷川孝一さん
野口 朝子さん
江平 ミエさん
松下 万里さん
【こうじま】
（三月二十五日）
（三月二十九日）
（四月一日）
（四月二日）
（六月十日）

【利用者動向】
新規利用者

わあくらく
計画相談と

新潟市の体制について

二十四年度から始まった計画相談事業ですが、一年が経過し、作成件数の多さに加え、計画の質を上げる状況となつております。まだ一人職場の事業所が県内にあります。相談支援専門員の会員が発足しました。入会資格は特にございません。今後、研修の企画や支援連絡会を検討しております。従来の相談支援体制の再編を検討しておられます。この度新潟県相談支援専門員協議会が発足しました。入会資格は特にございません。今後、研修の企画や支援連絡会を検討しておられます。従来の相談支援体制の再編を検討しておられます。従来の相談支援連絡会を大きく三つに分け、「地域移行・定着」「障がい児支援」「地域支援」の三つに分け、委託の参加していただけます。

工房はたや

今年度は、「地域密着！愛される豆腐屋になろう！」を重点目標とし、日々努めています。工房はたや・大豆まるごと豆腐「豆腐天使」をよろしくお願い致します。

新潟県障害者自立支援基盤整備事業の補助金で、充填豆腐製造機器を購入しました。
豆腐製造室の床を張替えました。

環境整備

西川まちなかさん

感謝♪ 2周年



地域の方々のご協力や温かい見守りのおかげで、六月で開設二周年を迎えた。三年目は、少しでも地元に恩返しができるよう、皆の力を引き出しながら日々頑張っています！

傘ぼこ作り始まりました

八月二十三日～二十五日の西川まつりに向けて、傘ぼこ保存会の中！協力をいただき、子供傘ぼこ作成



新潟市西蒲区
障がい者(児)相談支援センター わあ～らく
〒959-0423 新潟市西蒲区旗屋311
TEL: 0256-88-5066 FAX: 0256-78-7896
E-mail: waaraku@gmail.com

就労継続支援 B型・自立訓練(生活訓練)事業所
工房はたや
TEL: 0256-70-4044 FAX: 0256-88-5044
E-mail: hataya-mametenishi@nmf.sakura.ne.jp

地域活動支援センター 西川まちなかさん
〒959-0422 新潟市西蒲区曾根223
TEL: 0256-78-7564 FAX: 0256-78-7584
E-mail: matinaka@nmf.sakura.ne.jp

西川桜まつり



西川いきいき
ふれあい
スポーツ大会

インフォメーション

〈イベント情報〉
みんなの願いを一つに
Hataya matsuri
with かさぽん
日時: 7月7日(日)
15:00 ~ 19:00
場所: 工房はたや
ついに! 工房はたやから【新商品】
がデビューします!!!
他にも、【仮装ほんあどり】など
楽しいイベントが盛りだくさん♪
会場でお待ちしております★

おくやみ

利用者動向



木下大サーカス
西蒲区社会福祉協議会様より招待を受け、二グループに分かれて「木下大サーカス」を見に行つてきました。



本多事務員の御尊父様が、四月二十五日に逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

性スタッフ一名、女性スタッフ一名が仲間入りしました。現在四十三名のスタッフが働いています。



曾根小字供たちと花植え

六月、地域の方々と一緒に参加しました。夏休みには子供たちと一緒に水くれをします。

新潟みずほ園家族会

みのり園家族会

環境整備活動及び懇親会

第2みずほ園家族会

〈家族会総会〉

去る四月十四日(日)に、みのり園にて家族会総会が行われました。

天候が大荒れとなる予想がされた為に一週間延期となり、皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

総会では二四年度の決算報告・二五年度予算案・二五年度事業計画について審議を行いました。今年度の事業計画ですが、八月下旬に環境整備活動、九月末には福祉会まつりを予定しております。また、十一月には家族会の懇親会も予定されているのでご参加の方宜しくお願い致します。

最近は新潟みずほ園も施設の改修が進み、トイレや食堂も立派になりました。利用者と共に家族も喜んでいます。これからも微力ながら応援していきたいと思っております。

家族会会長 佐藤 喜代蔵

【おくやみ】

中島秀子さんの御母堂様が四月十一日ご逝去されました。山賀信さんの御母堂様が四月二十五日ご逝去されました。中原ひとみさんの御尊父様が三月七日ご逝去されました。心よりご冥福をお祈りいたしま



有志による園内外環境整備活動と懇親会が行われました。環境整備では居室整理を中心に日々手の行き届かない細部の清掃やガラス拭き、園外の除草等を行って頂きました。ご協力ありがとうございました。また、同日の環境整備終了後には西蒲区の「久思楼」にて家族会懇親会が行われました。当日は、十六家族十八名と事務局一名の出席で交流を深めました。会の中で昔話に花が咲くとともに、これからのみのり園家族会のあり方についても話しが弾み、今後の家族会員の皆様にとって更なる親睦を深める、実りある会となりました。

家族会は「利用者が心身ともに安全で、健康で快適な生活ができるよう、第2みずほ園の運営に積極的に参加し、かつ家族会会員が相互に励まし合い協力し合っていき組織で「利用者も家族会があることに喜びと安心感」をもつてあります。

家族会では「利用者のために何でも話し合い、親睦が深められる態勢を皆様と一緒に創っていくこと」と役員会では考え方行動しています。

今年度の総会では、会費支出の見直しと役員の補充を行いました。最後に、家族会行事等に大勢の皆様のご参加、ご協力をお願ひし、総会の報告といたします。

〈入会のお知らせ〉

会員	江平 貴哲
会員	高橋 勝彦
会員	野口キミ子
会員	長谷川雅春

〈退会のお知らせ〉

会員	相場 一秀
会員	江口 久夫
会員	早見 三男
会員	矢部 利昭
会員	江端百合子

御寄付
ありがとうございました

(有)神林カントリー農園
九重園 昭久

樣樣樣

ボランティア・慰問
ありがとうございました

新潟大学吹奏楽部

三 樣

基盤整備事業

新潟県や新潟市より補助金をいいだいて次の事業を行いました。

新潟県補助金
「工房はたや充填豆腐製造機整備」
豆腐の製造に必要な機械を整備
しました。

社会福祉施設等施設整備補助事業
新潟市補助金
「ケアホームみづき野老番館新築」
身体障がい者が安心して住むことのできる住居を建築いたしました。

苦情受付の状況

平成二十四年度の苦情受け付け
はありませんでした。



当法人は 新潟県 新潟市
発田市、五泉市、胎内市、糸魚
川市、燕市、佐渡市、阿賀野市、
阿賀町の補助金受けて運営をし
ています。